

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2003年4月15日

2003年4月13日現在：

4月6日から4月13日の1週間に於ける同州平均農作業日数は、5.0日であった。降雨は部分的に記録されたが全州としては乾燥した1週間であった。北中央地区（NC）の最高気温は72～78度F、最低気温は18～24度Fであった。北東地区（NE）では最高気温は80度F以上を記録した。各地の最低気温は18～25度F程度であった。土壌水分は多少前週より低下したが、Topsoil並びにSubsoil共に過去5年平均より良好な状態を保った。

4月13日現在冬小麦の31%が休眠中（去年同期：41%）と報告された。小麦の生育状態は、Very poor:1%、Poor:6%、Fair:43%、Good:42%、Excellent:8%と発表されており、前週より改善された。昨年のような大規模な冬小麦圃場の破棄は発生しないと予想された。

春小麦の播種は4月13日までに4%の圃場にて完了した。これは昨年より多少早い、5年平均より遅れている。

土壌水分状況：

	This week	Last week	Last year	5-year Avg.
Topsoil (%)				
Very short	5	4	30	14
Short	26	19	32	31
Adequate	62	69	36	51
Surplus	7	8	2	4
Subsoil (%)				
Very short	23	21	50	26
Short	34	36	35	36
Adequate	42	41	15	36
Surplus	1	2	0	2

冬小麦作柄状況：

	This week	Last week	Last year	5-year Avg.
Very poor (%)	1	1	28	7
Poor (%)	6	7	32	14
Fair (%)	43	51	30	37
Good (%)	42	34	9	37
Excellent (%)	8	7	1	5

春小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-year Ave.
Planted (%)	4	1	1	7

Source: Montana Agricultural Statistics Service

モンタナ州小麦作付面積：USDA3月1日発表（次ページ）

冬小麦の作付け増加と破棄圃場の減少見込みより、春小麦（HRS）の播種面積は

減少すると見込まれた。

	Area Planted 1000 acres			
	2001 Crop	2002 Crop	2003 Crop	2003/2002
Winter wheat	1,300	1,450	1,850	128%
Durum wheat	510	590	600*	102%
HRS wheat	3,550	3,750	3,100*	83%

*2003年3月1日予想

当該作柄レポートに関するご質問、お問い合わせは下記宛てにお願い致します。
小川正晃：E-mail ogawa.max@omicnet.com